

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間： 令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター	
(2) 施設の設置目的	
サッカーをはじめとするスポーツ及びレクリエーションの振興を図り、市民の健康及び体力の増進に資するため	
(3) 所管部局	
文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課	
(4) 指定管理者名	
ジェイズパークグループ (株式会社ジャパンフットボールマーチャンダイズ、ユニベール株式会社、日本管財株式会社、一般社団法人大阪府サッカー協会、SFIシーリング株式会社)	
(5) 指定期間	
令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none">施設の管理運営に関する業務(利用申込の受付等、利用料金の徴収、施設・設備・器具及び備品の維持管理・保守並びに購入、駐車場の管理運営、堺市スポーツ施設情報システム、利用案内等、天然芝及び人工芝の維持管理、レストランの管理運営、売店の管理運営、清涼飲料水等の提供、広告等、ドリームキャンプとの連携、JFAアカデミー堺との連携)自主事業の企画及び実施に関する業務(指定管理者が提案し行うスポーツ教室の企画及び実施)その他の業務(従業員の雇用・配置・研修、文書管理、業務報告、統計資料等の作成、JFA等関係団体との連絡調整・スポーツ行政への協力、緊急時等の対応、指定期間終了にあたっての業務、利用者情報等の引継ぎ)	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	ユニバーサルフォントを使用し、バリアフリー化に努め、高齢者など幅広い世代が参加できる事業の実施や、受付に自動音声翻訳機を導入し外国語への対応等、利用が偏ることのないよう公平・公正な事業運営を徹底した。また危険箇所の点検と職員巡回等、利用者への注意喚起と安全指導を行った。 個人情報の適正な取扱いについて、個人情報の流出リスク・情報漏えいへの対策を徹底した。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	定期的な人事異動を行い、施設内の相互理解を深めることや、繁忙期には状況に応じた増員を行うなど、安全・安心・快適な運営体制を継続した。 また、サッカーフィールド張替計画によるフィールドの計画的な更新を実施し、ナショナルトレーニングセンターとして相応しいクオリティを維持した。
施設の設置目的に沿った事業の実施	日本最大級のサッカー施設として、コロナ禍ではあるものの、全国大会規模の大会をスポーツ団体と協働し、信頼関係を構築しながら運営した。また、感染対策を徹底するなど、クラスターを発生させることなく、市民がスポーツに親しむことができる環境を創出した。
その他特筆すべき取組	大規模大会等の際には、駐車場出口において、スタッフを出口ゲートに配置し、併せて、場内放送にて小銭準備・高額紙幣不可のアナウンスを行うことにより、駐車場の渋滞緩和を図った。

イ 市による状況分析

適正な人員配置で管理運営が行われており、年度計画に基づき様々な研修の開催による職員の質の向上が図られている。また、施設が老朽化しているものの、毎月の職員による施設点検等、適宜改善・修理が行われており、適正な日常管理が図られている。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
指定管理者名	ジェイズパークグループ	ジェイズパークグループ	ジェイズパークグループ	ジェイズパークグループ	ジェイズパークグループ
利用者数(単位:人)	824,396	794,546	776,800	496,650	—
稼働率(単位:%)	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	—
利用者満足度(単位:%)	80.0	83.0	85.0	85.0	—

イ 取組状況

サービス向上、利用促進	有料レンタル・無料レンタルの商品を清潔に保ち、レンタルシューズは、新品に一新するなど、利用者が気持ちよく利用できるように取り組んだ。また、子ども、高齢者等の幅広い世代の市民が気軽にスポーツを親しむことができる機会を提供した。
意見・苦情・要望等への対応	日々利用者とのコミュニケーションを図り、意見・苦情・要望等に対し誠意を持って、迅速かつ丁寧に対応した。特に南海バスの利用マナーや、ゴミのポイ捨てなどについての苦情が多く、利用マナーに対する注意喚起や、近隣を含むゴミ拾いなどを実施した。
その他特筆すべき取組	新型コロナウイルス感染症対策とし、消毒・換気・マスク着用の徹底をアナウンス等で働きかけた。

ウ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設を休館・時短営業したことに伴い、例年に比べ利用者数は大幅に減少した。また稼働率については、やや減少傾向にあるものの、幅広い世代の方が気軽にスポーツを楽しむことができるよう、平日の空きコマを活用して様々な自主事業を開催するなど、利用促進を図っている。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

指定管理業務		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予算)
指定管理者名		ジェイズパーク グループ	ジェイズパーク グループ	ジェイズパーク グループ	ジェイズパーク グループ	ジェイズパーク グループ
収入	指定管理料	0	41,284,583	61,938,000	59,119,561	0
	利用料金	383,167,560	370,408,200	379,538,570	282,619,610	384,600,000
	負担金	—	0	0	0	0
	その他	99,285,474	96,400,942	83,976,334	59,339,294	101,400,000
合 計		482,453,034	508,093,725	525,452,904	401,078,465	486,000,000
支出	人件費	113,617,391	125,706,381	127,837,695	109,936,173	130,000,000
	委託料	90,910,282	92,095,818	90,538,679	86,348,955	94,000,000
	総支出額に占める 委託料の割合	20.8%	18.9%	17.2%	21.6%	19.3%
	修繕費	10,871,075	44,614,009	77,488,846	12,714,416	18,500,000
	光熱水費	40,563,602	42,528,141	42,148,509	28,187,747	40,500,000
	その他	181,827,427	181,397,497	187,259,798	163,001,263	203,000,000
	合 計	437,789,777	486,341,846	525,273,527	400,188,554	486,000,000
収支差額		44,663,257	21,751,879	179,377	889,911	0
(市への納付金の額)		43,866,517	41,486,478	36,257,452	—	—
(徴収委託の場合の徴収額)		—	—	—	—	—

■ 自主事業 (有)

(単位:円)

自主事業 (有)		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予算)
収入		18,854,440	18,133,876	23,427,884	3,525,650	5,553,000
支出		19,966,217	18,020,556	23,317,368	3,430,657	5,518,490
収支差額		-1,111,777	113,320	110,516	94,993	34,510
(市への納付金の額)		43,866,517	41,486,478	0	0	0

イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	外灯電球のLED化を行い、省資源化・省エネを推進し、コスト縮減につなげた。点検・修繕等の業務において、相見積もりを取るなどそれぞれの事象に合わせた最適な業者を選定し、経費の縮減に努めた。 指定管理料には市の休館等指示で還付した令和2年度の利用料金等相当分として市が支払った59,119,561円を含む。
------------	--

ウ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症の影響により、大会(海外団体の利用含む)やイベント等の縮小・中止が相次ぎ、利用料金収入が減少したが、大会等で使用する予定だった施設については一般の利用が入り、新規利用も例年より多くあったため、利用率の低下は最小限に抑えた。しかし、大会・イベント等の中止や縮小、無観客での開催などにより来場者数が落ち込んだ結果、前年度と比較し、利用料金収入(約81,000千円)・駐車場収入(約16,000千円)・レストラン収入(約18,000千円)・売店収入(約5,000千円)が減少した。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
利用者満足度 (従業員の対応に満足する利用者の割合)	90%以上	85.0%

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用率 (前指定期間(令和元年度除く)の平均以上)	人工芝フィールド64.0% フットサルフィールド36.2%	人工芝フィールド56.8% フットサルフィールド26.6%

■ 収支

指標	目標	実績
利用料金等収入 (前指定期間(令和元年度除く)の平均以上)	¥476,567,000	¥401,078,465

イ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設を休館・時短営業したことや、大会(海外団体の利用含む)やイベント等の縮小・中止が相次ぎ、例年に比べ利用料金収入は大幅に減少し目標達成とはならなかった。利用者満足度については、意見や要望に対し迅速に対応していることはもちろん、新規採用者にはマナー講座などの職員研修の義務づけや、窓口での接客に携わる全スタッフ対象の研修を実施することにより概ね満足は得ることができた。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	施設の休館や時短営業により、利用率や利用料金収入は、目標に達しなかったが、利用者への丁寧な説明と施設の安全確保などに努め、関係各所と連携を密に行い、今後の挽回を期待させる利用者満足度を得ることができた。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の休館・時短営業を行ったことに伴い、利用料金収入・利用率ともに目標は達成できなかったものの、地域共通クーポン(GoToトラベル事業)の活用や、ホームページやSNS等を活用した周知活動等、利用者サービス向上を図るため、様々な創意工夫が行われている。
今後の取組	ホームタウン活動として、近隣の幼稚園児に対し無料開放を行う。また、市内経済の活性化・地域振興、地域コミュニティの醸成を推し進め、市民の健康及び体力の増進を図る。	新型コロナウイルス感染症拡大防止を徹底し、アフターコロナ、ウィズコロナを意識した管理運営に努めてほしい。また、各種研修を実施し、職員のスキルアップを図り、より良い利用者サービスを提供し、引き続き利用者満足度の向上に努められたい。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの

サッカー・ナショナルトレーニングセンター 稼働率

(単位：%)

施設名	区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
天然芝フィールド (スタンド有)	平日				
	土日祝				
	計	86.4	75.2	48.0	41.3
天然芝フィールド (スタンド無)	平日				
	土日祝				
	計	115.1	108.5	78.1	77.1
人工芝フィールド (照明有)	平日	63.1	63.3	58.4	51.7
	土日祝	84.0	88.2	90.6	87.8
	計	70.5	72.2	69.9	64.3
人工芝フィールド (照明無)	平日	47.3	43.6	42.8	35.5
	土日祝	92.9	87.8	91.0	90.5
	計	64.1	60.0	60.7	55.6
人工芝フィールド (400mトラック有)	平日	46.2	42.9	42.6	32.5
	土日祝	93.0	90.5	91.0	85.4
	計	63.5	60.5	60.6	51.8
人工芝フィールド (照明無・観覧席有)	平日	47.3	47.4	43.9	34.5
	土日祝	91.2	89.5	91.0	89.1
	計	63.6	63.0	61.4	54.5
フットサルフィールド (屋根有)	平日	37.0	36.0	38.0	28.9
	土日祝	59.6	55.4	62.5	57.3
	計	45.2	43.0	46.8	39.0
フットサルフィールド (屋根無)	平日	18.1	17.5	16.5	13.1
	土日祝	41.4	39.4	39.9	34.9
	計	26.5	25.4	24.8	20.8
スポーツ広場	平日	0.5	0.6	0.6	0.2
	土日祝	32.7	33.5	10.0	10.7
	計	12.9	12.8	0.5	4.0